



ホームページ掲載写真を募集します！



Smile Meeting 大交流会開催のお知らせ

「新しいつながりと顔の見えるネットワークをつくろう」
 直接会えなくても、繋がっている・・・マスクで顔が見えなくても相手の表情(smile)がみえてくる！笑顔で交流できる場所にあなたも参加しませんか？ 8月26日開催の東部圏域の会は、『在宅と病院の退院連携について』や『転院調整について』の事例発表、親睦を深める目的でのフリートーク等の企画でした。申し込み方法はホームページまたは前回同封のご案内をご覧ください。

【スケジュール】 ★中部圏域 9月18日(土) ★豊肥・南部圏域 10月16日(土)

- 理事動向**
- 6月2日 医団協へ物品引継ぎ
 - 6月5日 全国医療ソーシャルワーカー会長会 Zoom
 - 6月11日 大分市在宅医療資料締め切り
 - 6月12日 決算総会 昭和電工ドームZoom開催
 - 6月29日 大分市在宅医療・介護連携推進会議作業部会(大分市役所)
 - 7月3日 介護支援専門員更新研修過程Ⅰ講師
 - 7月21日 大分県治療と仕事の両立支援推進チーム会議
 - 7月27日 第1回大分市在宅医療・介護連携会議
 - 7月30日 介護支援専門員専門研修過程Ⅰ講師

NEW FACE	
折原 薫	大分県立病院
比永 美咲	社会医療法人帰巖会みえ病院
東 恵莉子	大分県厚生連鶴見病院
永原 隆行	明野中央病院
佐藤 幸恵	竹田医師会病院
橋本 由可里	大分医療センター
後藤 真努香	社会医療法人帰巖会 みえ病院
斉田 裕子	大分県立病院
金谷 祥枝	障がい者生活相談支援センターマイウェイ

2021年8月1日現在 会員数 289名

編集後記

今回、初めてかはら版の編集を担当させて頂きました。思えば、今年4月から初めてのことばかりで、学ぶことが多くあると同時に、たくさんの人との出会いがあり、自分の世界がさらに広がっていく感覚を味わっています。かはら版を通じて皆さんの情報をお届けできたらと思います。

(vol.61 担当 G)

一般社団法人
 大分県医療ソーシャルワーカー協会 事務局

〒875-0051 大分県臼杵市大字戸室長谷1131-1
 (臼杵市医師会立コスモス病院内)
 TEL: 0972-62-5883(連携室直通)
 FAX: 0972-62-8404(連携室直通)
 E-mail: info@oita-msw.com
 URL: http://oita-msw.com



内向きになりがちな今だからこそ、自身のメンタルのためにも繋がりを大事にしよう！



連日、暑い毎日です。世間ではオリンピックのニュースが連日流れていますが、コロナの第5波がいよいよ高くなりつつあり、当院ではまた感染症病棟に患者が入りました。当院は中等症以上の方しか受け入れませんので、他の多くの市中病院で感染患者の受け入れをいただいている状況です。医療機関に勤めるものとして、不要不急の県外移動は控えるようにとずっと指導されており、県外で学生生活を送っている次女も、昨年の夏に引き続き帰省しないまま頑張ってもらっています。オリンピックの選手の活躍に感動しつつも、日々の感染者の数の増加、そして緊急事態宣言が出ている中でも、変わらない人の動き。なんだか、ため息が出る日々です。かはら版が出る9月には感染が落ち着いていると良いのですが、きっとあと1年ほどは、コロナに振り回される日々が続くのでしょうか。

そういう複雑な思いを持ちながらも、アスリート達の戦いぶりをテレビで目にとると、どの試合も素晴らしく、感動しますね。そして、どの選手も自分自身が努力に努力を重ねてこの大舞台に立っているのだと、オリンピックに至るまでのプロセスにも思いを馳せます。

オリンピックに出場するようなアスリート達は、非常にメンタルケアを大切にしていると聞きます。日々のトレーニングでどれほどに実力をつけたとしても、特にオリンピックのような国を挙げての大会では、かかるプレッシャーも尋常ではないでしょう。日々の鍛錬と共にメンタルヘルスにも十分気をつけていることと思います。

私たち医療ソーシャルワーカーも、対人援助職であり、しかも単に退院転院支援を行うだけでは無く、家族関係の調整や経済的・心理社会的支援という非常に繊細な、神経を使う業務を行っています。関わる職種や関係機関との調整も多く、自分自身でも気づかぬうちに、疲労が溜まっていたりすることもあります。ましてや、今はコロナという感染症の影響で、感染予防に気をつけたり、顔を合わせての支援がしづらい中、やりづらさを感じている人も非常に多いことでしょう。

大分県MSW協会では、研修部の研修や学術部の勉強会とは別で、協会員の横の繋がりを作るスマイルミーティングや、自身の所属組織だけでは難しいこと(スーパービジョンや業務改善など)について共に考える出張アドバイザー制度があります。ここ数年急速に医療ソーシャルワーカーの数は増えてきましたが、スーパービジョンを定期的に受けられる体制が整っている病院ばかりではないと思います。そういう病院のMSWにはぜひこの出張アドバイザー制度を利用してもらえたらと思います。コロナの影響で、協会活動もオンライン化が急速に進み、スマイルミーティングもZoom開催ですし、出張アドバイザーもオンラインでの対応も可能だと思います。内向きになりがちな今だからこそ、自分たちのメンタルヘルスのためにも協会活動を通して、ぜひ繋がりを作ってほしいと思います。

オンラインで開催できるよう体制は整えていますが、本音ではやはり直接顔を合わせて語り合いたいですね。今の辛抱もあと少しと信じて、それまではオンラインを活用しつつ、皆さんとお会いできる日を楽しみにしています！

(一社)大分県医療ソーシャルワーカー協会 副会長 楠元 緑

VOICE

ソーシャルワーカーデーイベント開催 「医療ソーシャルワーカー（社会福祉士）ってどんな仕事？」

県内全域の高校生を対象に、ソーシャルワーカーの仕事を知ってもらう「ソーシャルワーカーデー」イベントを開催しました。
新型コロナウイルスの影響で、昨年度は断念した企画でしたが、今年度は2回実施することが出来ました。

日時：〈1回目〉 7月13日（火）15：30～
〈2回目〉 7月17日（土）14：00～

1回目は大分東明高校、久住高原農業高校、別府翔青高校の生徒さん、先生あわせて40名。
2回目は久住高原農業高校、別府鶴見丘高校、大分西高校、竹田高校、臼杵高校、佐伯豊南高校の生徒さん18名、と想定していた人数よりもたくさんの参加がありました。
質疑応答では、意外とMSWの仕事を知っている生徒さんもいて、「すごく魅力を感じています」「社会福祉士や精神保健福祉士を目指しています！」という生徒さんもいらっしゃいました。

私たちにとっても本当に有意義な時間になりました。何年か後に「この説明会を聞いてMSWになりました！」という生徒さんが誕生するのが夢です。
来年度も継続して実施したいと思います



広報部より

今回の企画ですが、大分合同新聞で紹介していただきました。
今後も私達の活動を、マスメディアにも取り上げてもらいたいと思っています。



ママ・パパセミナーのお知らせ

〈日時〉：9月11日（土） 14：00～15：00（Zoom）

- ◆仕事と家庭の両立で苦労していませんか？
- ◆子育ての悩み共有しませんか？
- ◆今後、ママさん（パパさん）予定のプレママさん（パパさん）の参考に！
- ◆協会活動から遠のいてしまったママさん（パパさん）もお気軽に！

〈形式〉

- ◆ゲストを数名お迎えし、お題に沿ったトーク形式でのセミナーです。

〈トークテーマ〉

- ◆復職時の苦労・ストレスコントロール
- ◆育児をしながらのMSWの実践談
- ◆産休・育休前に不安だったこと
- ◆育休明けの職場復帰にあたり、準備したこと
- ◆急な子どもの体調不良時などの工夫

待ってる
よー！

研修部

研修報告

現在開催中の初任者研修について、参加者から感想をいただきましたのでご紹介します

★参加者からの感想★

今回参加させていただいた医学知識「認知症」は、事前にオンデマンド講義を受講し、Zoom研修に参加する形式でした。

私は4月から初めて医療現場で働きだしたため、医学知識がまだ乏しく、今回認知症の種類や症状等の基本的なことを学び、動画を見直すことでより理解を深めることができました。また、研修当日は事前提出した質問について先生に答えていただき、自分だけでなく、他の参加者の事例を交えた質問も確認できました。認知症の方に対する支援については、個々のケースで症状も異なるため対応が難しく、成功例を積み重ねていくしかなく、不安を取り除けるよう丁寧な支援を行っていく必要があることを学ばせていただきました。

最後に先生がMSWに求めることとして「患者さんや家族が意思決定できるよう支援してほしい」と言われたことを忘れず、MSWとして患者さんや家族の意思決定に必要な支援ができるよう学びを深め、経験を積んでいきたいと思っています。

大分県立病院 患者相談支援班 折原薫



各部紹介

学術部

皆様、日々の業務お疲れ様です。この場を借りて学術部の紹介をさせていただきます。学術部は理事2名、部員10名で以下の活動を行っておりますが、部員は常時募集中です。一緒に活動してみませんか。連絡をお待ちしています。

【社会資源ワークショップ】

前年から継続して行っている勉強会になります。8月は臼杵市社会福祉協議会の原先生を迎え「成年後見制度」について開催しました。次回の開催は12月予定です。テーマは未定ですが、会員の皆様にとって役に立つような勉強会にしていきたいと考えています。多くの方の参加をお待ちしております。

【Instagram】

学術部では新たな取り組みとして、自己研鑽やソーシャルワークの質の向上を目的とし、協会員等からオススメ本のご紹介をしていただき、それらを学術部のInstagramやFacebook等にて発信したいと考えております。ソーシャルワーク支援を行う中で、「ソーシャルワークの技術を深めたいけどどの本を読めばいいかわからない・・・」と思うことはありませんか。そのような会員の皆様には是非ご活用いただけたらと思います。オススメの一冊がありましたら是非ご紹介ください。

また、協会内で紹介した書籍をゆくゆくは貸し出しができるような、大分県医療ソーシャルワーカー協会のライブラリーを作りたいと構想しているところです。ご紹介した本の中には入手が困難な書籍や、「この本読んでみたいけど高いな・・・」と手が出せずにいた書籍等も貸し出しができるような取り組みを検討しているところです。

【制度改正】

2022年度診療報酬改定に向けて、学術部では会員の皆様へ情報発信をしたいと考えています。改定の度に入退院支援に関する加算の見直しがあり、MSWの役割は増えています。また入院料維持の要件を満たすことは、MSWの動きが非常に重要になります。組織に対してMSWから前のめりの提案は期待されていると思います。早期に情報をキャッチして会員の皆様へお届け出来たらと思います。

【論文ライブラリー】

大分県医療ソーシャルワーカー協会の会員専用ページ内に論文ライブラリーがあります。最近では令和2年度学術研究大会発表者のスライドを追加しました。このライブラリーの充実させていくことも学術部の役割です。是非ご覧ください。

【学術研究大会】

令和3年度も3月の開催を予定しております。内容としてはこれからですが、学術部として力が入る企画ですのでしっかりと計画していこうと考えています。ご期待ください。

